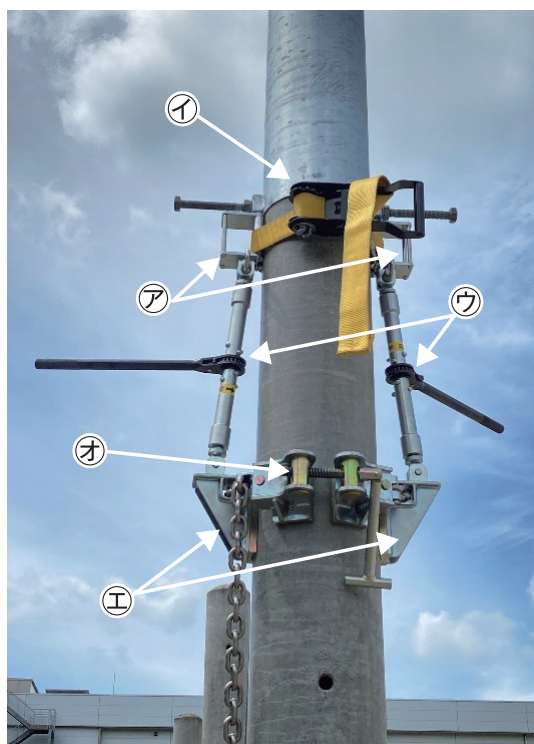


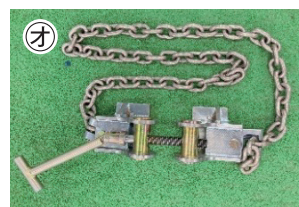
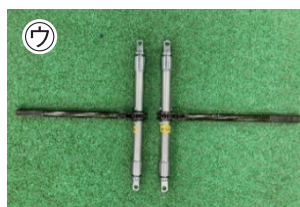
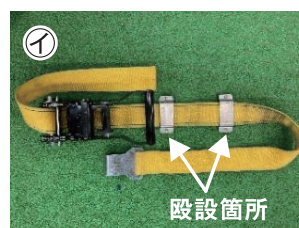
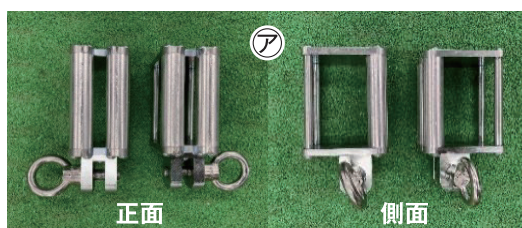
形状および寸法

組立外観



各構成部材

部材	個数	用途	性能
②移動駒	2	扛重機推力を鋼管へ移行	—
①締付帯(ベルト)	1	移動駒を柱に押付ける	定格5kN
③扛重機(ジャッキ)	2	移動駒の押上	押上荷重68.6kN
④固定駒	2	扛重機(ジャッキ)の土台	—
⑤固定帯(チェーン)	1	固定駒を柱に固定	—



用途

- 鋼管(継柱・複合柱・鋼板組立柱(パンザマスト)・組立鋼管柱等)の解体に使用する

特徴

- 軽量のネジ式ジャッキ(ラチェットタイプ)を採用
- 適応可能な電柱径は17cm~40cmの範囲でほぼすべての鋼管柱に使用可能
- ①締付ベルトのハンドル部、ジャッキを除くその他の部材は移動時の足置きとして使用可能
- ③扛重機(ジャッキ)の定格押上荷重は両側合せて68.6kN

注意事項

- 両方の扛重機(ジャッキ)には同等の負荷が掛かるように調整し、できるだけ同時に操作する
- 扛重機(ジャッキ)の操作部にパイプ等で延長させての操作、および、両手で片方の扛重機のみを操作しない
- 工具に掛かる負荷が大きいため、扛重機(ジャッキ)と接続する接続ピンは確実に差込むこと
- 締付帯のベルト部分は移動駒が押し上げられることで斜めになるため、都度、滑り板および締緩操作部の殴打箇所を叩き上げ、ベルト部分が水平になるよう調整すること
- 伸びたジャッキネジの根元部に赤色表示が見えたら伸び操作を止め、工具を組み直すこと。尚、工具を組み直す際、押し上げた鋼管が下らない措置を講ずること

【お問合せ先】



(株)九電工
電力本部 配電部 配電技術課 技術開発
〒815-0081
福岡県福岡市南区那の川1-23-35
TEL: 092-523-0292(ダイヤルイン)

